月　日 名前　　／100点

【答え】

【小3】国語 文章問題　説明文 4

つぎの文章を読んで、後の問題に答えましょう。

夏の朝、あさがおが花をさかせます。その花を上へ上へとささえているのが、つるです。あさがおのつるは、どうやって高いところまでのびていくのでしょうか。

あさがおのくきは、とても細くてやわらかいので、それだけではまっすぐ立っていられません。そこで、近くにあるぼうやひもに、ぐるぐるとまきつきます。まきつくことで体をささえ、少しずつ上へとのびていくのです。

つるの先を、しばらく見ていてください。先たんは、ゆっくりと円をえがくように、まわりをさぐりながら動いています。そして、ぼうにふれると、そこにからみついて、まきつきはじめます。

では、ぼうもひもも何もないと、どうなるでしょうか。つるは、まきつくものをさがしながら、地面の上をはうようにのびていきます。そうなると、葉に日の光があたりにくくなります。

あさがおが上へのびようとするのは、たくさんの日の光をあびるためです。日の光をあびた葉は、よく育ち、たくさんの花をさかせます。

学校であさがおをそだてるとき、ぼうを立てるのには、ちゃんとわけがあったのです。

（この問題のための書き下ろし）

問一　あさがおのくきが、それだけではまっすぐ立っていられないのはなぜですか。「～ので」につづくように、本文から十五字までで書きぬきましょう。

とても細くてやわらかい									

問二　つるの先は、どのように動いていますか。いちばんあうものを、ア～ウから一つえらびましょう。

ア　まっすぐ下に向かって、はやく動いている。

イ　ゆっくりと円をえがくように、まわりをさぐりながら動いている。

ウ　ぼうにふれると、はなれるように動いている。

イ

問三　まきつくものが何もないと、なぜこまるのですか。三十五字までで書きましょう。

つるが地面をはうようにのびて、葉に日の光があたりにくくなるから。																			

問四　あさがおが上へのびようとするのは、何のためですか。本文から十五字までで書きぬきましょう。

たくさんの日の光をあびるため									

【小3】国語 文章問題　説明文 4　答えと解説

問一（二十五点）　答え：とても細くてやわらかい

解説：二つ目のまとまりのはじめの文から。

問二（二十五点）　答え：イ

解説：三つ目のまとまりから。ウは「ぼうにふれると、そこにからみついて」と反対。

問三（二十五点）　答えの例：つるが地面をはうようにのびて、葉に日の光があたりにくくなるから。

解説：四つ目のまとまりから。日の光が大切なわけは、五つ目のまとまりに書かれている。

採点のポイント：① つるが地面をはうようにのびる　② 葉に日の光があたりにくくなる（二つそろって満点、一つなら半分）

問四（二十五点）　答え：たくさんの日の光をあびるため

解説：五つ目のまとまりのはじめの文から。